

令和8年度 第1回 大阪市立中之島小中一貫校 学校協議会 実施報告書

学校名 中之島小中一貫校

校長名 楠井 誠二

日時	令和8年6月4日(木) 18:00~19:15	
場所	中之島小中一貫校 さざなみホール	
出席者	委員 など	霞流喜久英(会長) 室谷亮哉(副会長) 田付英子(委員) 谷澤容子(委員) 田中一郎(扇町小学校長)
	校園	楠井誠二(校長) 池田花笑子(副校長) 吉河晶子(小教頭) 東野勲(中教頭)
	区役所	井阪悟(担当係長)
議題	(1) 学校協議会の目的等、共通理解 (2) 会長の選出及び年間計画について (3) 運営に関する計画(案)について	
協議 要旨	協議の結果	意見の概要
	(1)	学校協議会の目的・委員の役割等について共通理解が図ることができた。
	(2)	会長として霞流喜久英氏を選出。年間計画についても共通理解を図ることができた。
	(3)	<p>原案通り承認</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆目標の数値、否定的な回答をする児童生徒にアプローチをする方がよいのではないか。 ◆子どもが生成AIのある時代にどう力をつけさせるか。教科の学力とともに道徳心も高めていくことが必要。 <ul style="list-style-type: none"> ➡体験学習を通して実物と出会う機会を確保したり、縦割り班活動で子どもたちのつながりを大切にする活動を行ったりしていきたい。 ◆開校して3年、子どもも慣れてきている。保護者も地域になじむことのできる機会を増やすことで学校と地域のつながりも深めたい。 ◆いじめに対する意識が高学年になるにつれて、数値が低くなっているのが意外であった。いじめの意識を高めるために、どのような取組をするか。 <ul style="list-style-type: none"> ➡日々のかかわりの中で生まれるトラブルを丁寧に指導し、豊かなコミュニケーションがとれるようにしていきたい。また、いじめは何があっても許されないことだと一貫して指導していく。5月の「いじめ・いのちについて考える日」には、中学生が縦割り班で話し合い、意見を表明する活動を行った。 ◆中学生は同じフロアで生活することで、相談しやすい雰囲気は生まれるのではないか。縦割り班活動の経験は社会に出てからも役立つと思う。
協議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・中之島小中一貫校(大阪市立中之島小学校・中之島中学校)学校協議会運営要項 ・令和8年度運営に関する計画 	
備考	傍聴者[0]名	